



2026 年 6 月 26 日

第 28 回「小児の急性白血病」アンケート結果の報告

2026 年 6 月 12 日(金)に開催いたしました表題セミナーのアンケート結果をご報告申し上げます。

当日は、オンラインで 94 名の方にご参加いただき、59 名の方からアンケートの回答を頂きました。

頂きましたコメントは、数が多いため重複する内容をまとめたり、個人情報が含まれたものは削除や抜粋したりしています。

たくさんのご意見を頂きましたことに感謝申し上げます。

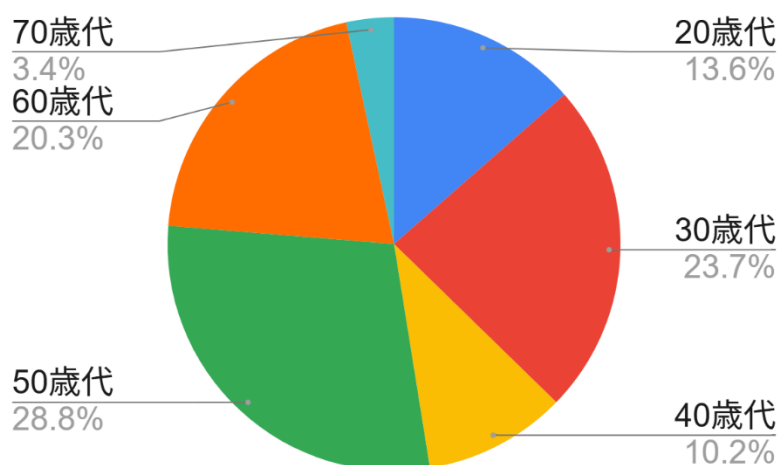
1. お住いの都道府県を教えてください (n=59)

県名	人数	県名	人数	県名	人数	県名	人数
東京都	20	京都府	2	長崎県	1	山梨県	1
北海道	7	愛知県	2	石川県	1	山形県	1
埼玉県	6	兵庫県	1	静岡県	1	熊本県	1
福岡県	3	富山県	1	神奈川県	1	宮崎県	1
大阪府	3	長野県	1	新潟県	1	岐阜県	1
千葉県	3						

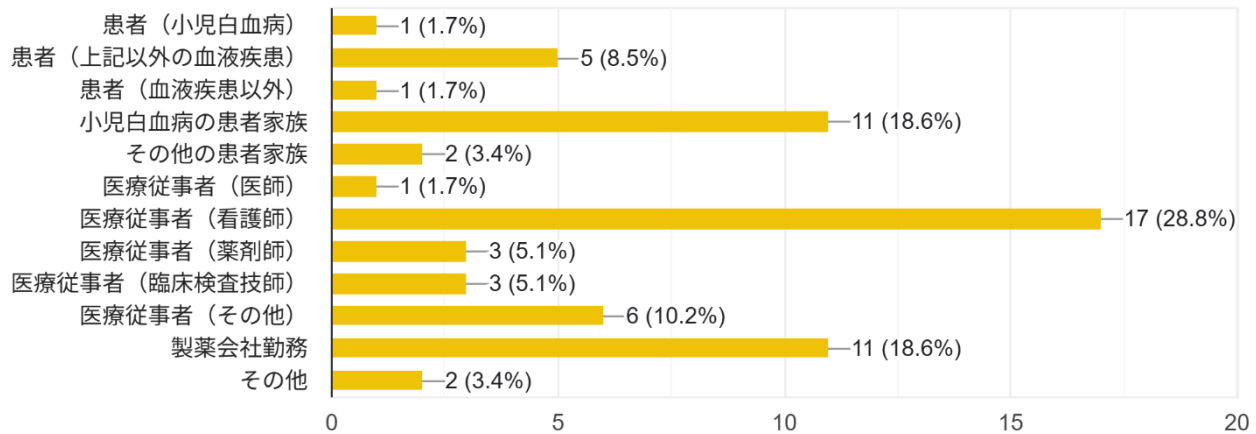
※参加者のいない都道府県は省略しています。

2. 年代を教えてください (n=59)

年代	人数
～19歳	0
20歳代	8
30歳代	14
40歳代	6
50歳代	17
60歳代	12
70歳代	2
80歳～	0



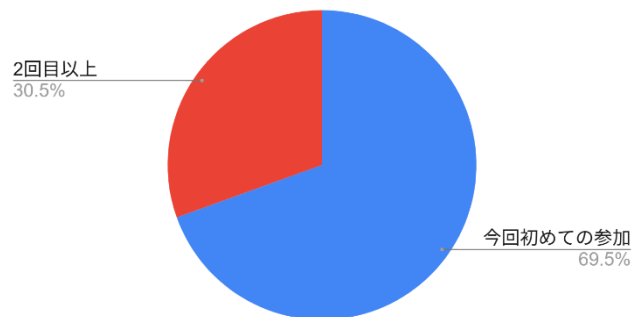
3. お立場を教えてください (n=59)



その他詳細：ドナルド・マクドナルド・ハウス神戸、医学生、院内学級教師、助産師

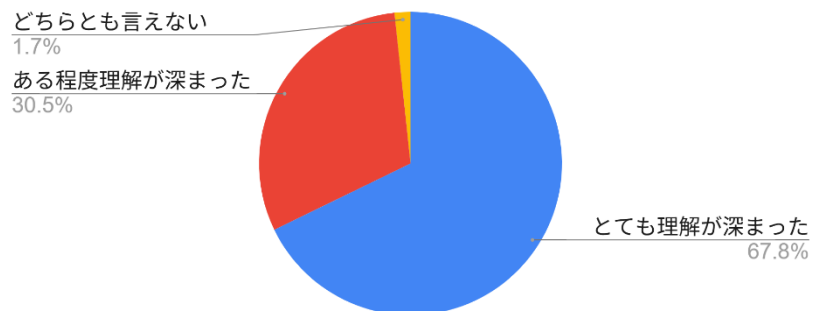
4. 血液がん知っとかナイトへの参加は何回目ですか (n=59)

今回初めての参加	41
2回目以上	18



5. 今回のテーマ「小児の急性白血病」に関する理解度を教えてください (n=59)

理解度	人数
とても理解が深まった	40
ある程度理解が深まった	18
どちらとも言えない	1
どちらかという理解できなかった	0
全く理解できなかった	0



6. 上記で回答した理由を教えてください(抜粋)

【とても理解が深まったと回答した理由】

- ・ 患者さん、患者家族とのかかわり方という点についてお話を聞く機会が少なかったため QA セッションなどで造詣が深まりました。
- ・ 血内から、血内を含む小児科に異動になったので勉強のために受講しました。概論から細かい治療まで成人とは全く違う部分もわかりやすく説明して下さり大変勉強になりました。
- ・ 講演の内容に加えて、質疑応答にてより実態に即した知識を得ることが出来たため
- ・ 治るようになった白血病の患者さんの成人以降のお話がとても勉強になりました。
- ・ 治療成績が上がっていても一人でも多くの人が罹患しないことを願っています。
- ・ 疾患の説明や現状などを詳しく学べた

- ・ 実際の現場に基づく説明をしていただけたので
- ・ 小児がんの中でも白血病についてより詳しく知ることができたから
- ・ 症例集積の賜物
- ・ 真部先生のお話はテンポよくとてもわかりやすいので大変引き込まれました。難しい内容も噛み砕いて話してくださるので非常によく理解できました。
- ・ 真部先生の説明がとても分かりやすかったです。
- ・ 他科で働いており、治らないイメージがあったのですが根本から間違っていた事がわかりました。また、急性白血病と慢性白血病は全く別の病気と思った方がいいですと言う事が知れて大きな収穫でした。患者ご家族が抱える親としての心配がありありと分かり、とても参考になりました。
- ・ 当院でも血液検査をしている際に、小児 ALL を発見することがよくあります。今回のウェビナーでさらに小児 ALL の現状や治療のことなど普段関わらないことも理解することができてよかったです。
- ・ 病理についてわかりやすく説明をいただけたから

【ある程度理解が深まったと回答した理由】

- ・ とても勉強になったが、基本的な知識をもっと知っておかないといけないと感じた。
- ・ 基礎的なことをとてもわかりやすく伝えていただけた
- ・ 質疑応答で的確に回答を頂き、疑問が解決しました。
- ・ 小児の白血病の特徴がわかりやすかったです。
- ・ 同じがん種ではないので、繰り返し学習しないと理解が進まないです。
- ・ 内容自体はすごくわかりやすかったのですが、途中から参加させていただいたためです。最初から参加していた場合は、文句なしの一番上の評価です
- ・ 白血病には色々な種類があり、治療法等や化学療法と移植の違いや、その後の事などが学べた。
- ・ 白血病は不治の病 のような ふる〜い考えが、現代はそうではなくなったこと。成人と小児との違いや、萬世と急性の違いなど、さまざまな角度から病気のことを知ることができて 本当に良かったです

【どちらとも言えないと回答した理由】

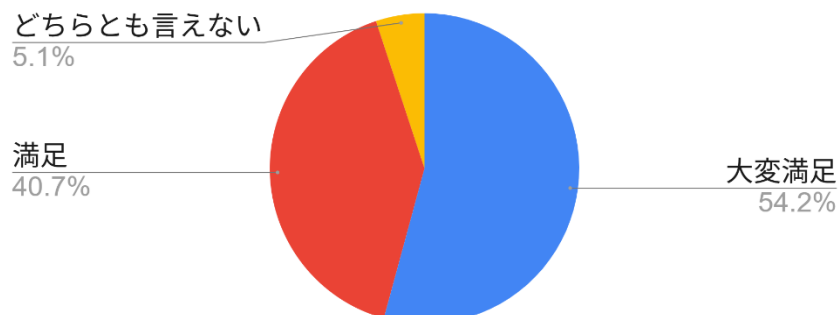
- ・ 前半開始時間に間に合わず、講演部分を十分聞けなかったため。アーカイブ視聴します。

【どちらかという理解できなかったと回答した理由】

- ・ 今回初めてで何もわからない。参加の方法を教えてください

7. 知っとかナイト「小児の急性白血病」に参加して、最も当てはまるものを選択してください (n=59)

理解度	人数
大変満足	32
満足	24
どちらとも言えない	3
どちらかという不満	0
不満	0



8. 上記で回答した理由を教えてください(抜粋)

【大変満足と回答した理由】

- ・ 20 年前、4 歳だった娘が白血病になりました。当時は藁にもすがる思いで過ごしていました。今になって真部先生のお話の意味がよくわかります。子どもは親の様子を敏感に感じ取るもの。親が前向きに過ごす姿を見せることの大切さを改めて実感しました。今回、お話を伺えて本当によかったです！！
- ・ たくさんの質問に答えてくださる。
- ・ たくさんの情報がある中で一つ一つ重要な点を整理しながら理解することができたため。
- ・ ピサポーター活動に役立てたいと思います。
- ・ 医療従事者でないが、分かりやすかった。学びが多かった。
- ・ 患者さん自身に治療サマリーを渡しているという取り組みがとても良いなと思いました。
- ・ 現場の声、患者さんサイドの声がどちらも新しい知識ばかりでした。
- ・ 今年の初めに、2歳の孫が白血病とわかりました。右往左往するばかりでとても不安な日々でした。兄弟に6歳の兄がおり、HLA が一致7月に骨髄移植の予定です。ほっとする反面、今度は術後のことや、その後の彼の人生のこと 漠然とした不安が次々と現れます。両親は今、それぞれの子供に付き添っていて、なかなか話をする時間も いろいろ尋ねる勇気も 怖くてなかなかできません。皆さんからの質問や その答えを聴きながら、少しずつ心が落ち着いて、気持ちもあかるくなりました。一番頑張っている孫のレジリエンスを信じる。見守り、応援すること。今夜はちょっぴり穏やかに眠れそうです。
- ・ 実際の患者さん(ご両親)の声が聞けたので。
- ・ 真部先生のお話がとても分かりやすかったから。
- ・ 先生と司会の絶妙な掛け合いで、安心して聴講できた。
- ・ 先生のご講演と後半の Q&A で、医療者として知識面で学ぶことができたのはもちろんのこと、患児やご家族様が様々なことに不安や疑問を抱いていることが分かり大変勉強になりました。
- ・ 先生の分かりやすいご講演で苦手意識が少し和らぎました。また、本当に血液が白いんだなあと言う事や、芽球のスライドなど分かりやすかったです。また、Q&A での先生と古賀さんの息のあったやり取りで、多くの事を知る事ができました。患者さんにご家族を長年支えて来られた深みを感じる事ができました、頑張ろうと思えました。貴重なご講演をいただきありがとうございました。
- ・ 当院でも血液検査をしている際に、小児 ALL を発見することがよくあります。今回のウェビナーでさらに小児 ALL の現状や治療のことなど普段関わらないことも理解することができてよかったです。

【満足と回答した理由】

- ・ ある程度目的に沿っていたから。
- ・ わかりやすい
- ・ 患者家族の心配・懸念事項の質問に対して講師より、必要十分な(過剰でない)家族の協力について説明があり、有意義に感じました。
- ・ 講演の内容が全般的なものに留まったので
- ・ 子供の病気以外の病気の違いなども知る機会となり大変勉強になりました。
- ・ 事前質問に回答いただけたので
- ・ 小児の血液疾患について知識が少なく満足、また前向きな姿勢が貫かれている先生のお話に感銘を受けました

- ・ 白血病の診断治療から晩期合併症、在宅の話まで話を聞けて良かったです。若年者の在宅はなかなか大変だと聞きます。チームで見守ることが大切なのかなと思いました。

【どちらともいえないと回答した理由】

- ・ コメントなし

9. 今後取り上げてほしい血液がんに関するテーマがあれば教えてください

- ・ AYA 世代、最新の治療(海外含む)
- ・ CAR-T 治療の実際(許容できるリスクの理解)
- ・ HTLV-1
- ・ がん患者の家族支援 について
- ・ 移植について
- ・ 患者さん、医療機関が製薬企業に期待していることが知りたいです。
- ・ 骨髄異形成腫瘍や骨髄増殖性疾患について
- ・ 骨髄異形成症候群
- ・ 治験などの科学的知見と治療の状況
- ・ 小児がん患者の認知機能検査について
- ・ 色々な血液がんを取り上げてください。
- ・ 神経芽腫
- ・ 成人血液がん和小児血液がんの異同について
- ・ 造血幹細胞移植後の管理(移植の種類による薬剤や合併症の違いなど)
- ・ 代表的なレジメンとその支持療法
- ・ 乳児白血病

10. 運営やその他についてのご意見や感想があればお寄せください(抜粋)

- ・ Q&A が当日限りなのは利点欠点両方あるかと思います。有用と感じた内容のみ概要を記載するなどの手法もあるかとは思いますが。
- ・ いつも貴重な情報を提供してくださる先生方には感謝しております。応援しています。
- ・ 真部先生が家族が元気でないと患児さんも元気にならない。毎日、お化粧をして面会に行ってあげてください。という医師の立場からの言葉を聞いて、普段、病気と向き合うお子さまをそのご家族をサポートしているので、これからも寄り添っていこうと改めて思いました。
- ・ 真部先生と 真美さんのやりとりが、とても穏やかで、やさしくて、テンポよくて楽しかったです。
- ・ 本日はありがとうございました！とても有意義な時間を過ごすことができました！